

# 見る診る子育てスキルアップ講座実績報告

資料 1-添付資料①

対象：乳幼児期の子どもをもつ保護者とその家族など総社市民、愛育委員

今年度は親育ち応援学習プログラムを導入。家庭看護の医学的な知識を聴いて学ぶだけでなく、子どもにこんな症状が出たときはどんな行動をすべきかを話し合うグループワークを実施し、家庭看護に関しての理解を深めた。

	日時	テーマ	講師	会場	聴講者数
1	9月17日(火) 10:00~ 11:30	子どもをよくみることの大切さ ~日常生活の中から 気づくこと~	○特定非営利活動法人 0-99おかやまおしえてネット 代表理事 洲脇 美智子先生	総社市総合福祉 センター 3階大会議室	21人 (親子10組 一般3人 愛育8人)
2	9月30日(月) 10:00~ 11:30	・親育ち応援学習プログラム 「振り返ってみよう ~日頃の子どもの様子~」 ・子どものこんな時どうする? ~子どものホームケア について~	○親プロファシリテーター  ○独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 小児救急看護認定看護師 最上 友美先生	総社市保健 センター 2階保健指導 室	21人 (親子16組 一般5人)
3	10月10日(木) 14:00~ 15:30	子ども達のかかりつけ医として どうしても伝えたいこと	○医療法人高杉会 高杉こどもクリニック 院長 高杉 尚志先生	清音福祉センター 2階大ホール	22人 (親子18組 一般2人 愛育2人)
4	10月29日(火) 10:00~ 11:30	・親育ち応援学習プログラム 「振り返ってみよう ~日頃の子どもの様子~」 ・子どものこんな時どうする? ~子どものホームケア について~	○親プロファシリテーター  ○独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 小児救急看護認定看護師 最上 友美先生	昭和公民館 3階大会議室	17人 (親子4組 一般4人 愛育9人)
5	11月7日(木) 10:00~ 11:30	・親育ち応援学習プログラム 「振り返ってみよう ~日頃の子どもの様子~」 ・子どものこんな時どうする? ~子どものホームケア について~	○親プロファシリテーター  ○独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 小児救急看護認定看護師 最上 友美先生	久代分館 大会議室	16人 (親子5組 一般7人 愛育4人)
6	11月26日(火) 10:00~ 11:30	子どもをよくみることの大切さ ~日常生活の中から 気づくこと~	○特定非営利活動法人 0-99おかやまおしえてネット 代表理事 洲脇 美智子先生	山手公民館 1階コミュニティ ホール	18人 (親子8組 一般3人 愛育7人)
<b>聴講者数累計</b>					115人 (親子61組 一般24人 愛育30人)

## アンケートより抜粋

- ・子ども自身もすべてが初めてで学びながら成長しているので、それを見守りながら母親もしっかり学び正しい知識をつけ、成長していかなければいけないと改めて思いました。
- ・子どもが病気になった場合、パニックになると思いますが、今日の研修で学んだことで適切な対応ができるようになります。
- ・賢い患者、親になることの大切さがよく分かりました。このような講座に参加することの大切さもよく分かり、これからは機会があれば参加したいと思います。
- ・話す場もあり、日頃どうなのかな?と気になっていた内容も聞くことができよかったです。
- ・様々な事例を聴くことができ大変参考になりました。思いがけない危険があることが分かったので、より気をつけることができます。
- ・これから悩むであろうことへの不安が少し和らぎました。今までやってきたことが不正解ではなかったということに安心もしたし自信にもなりました。

# インフルエンザ 注意報発令中!!

チュッピー インフルエンザにならない  
ために予防の方法を知ってるよ!

<sup>そと</sup>外から帰ってきたら  
<sup>かえ</sup>まずやる3つのこと!

①

## うがい

かみそり  
かみそり  
かみそり  
かみそり  
かみそり  
かみそり

②

## 手あらい

あめ  
あめ  
あめ  
あめ  
あめ  
あめ

③

## 顔あらい!!

かみそり  
かみそり  
かみそり  
かみそり  
かみそり  
かみそり

④

でもチュッピーは  
手がとどかなくて  
顔があらえない...!

⑤

<sup>そと</sup>外から帰ってきたら...

<sup>て</sup>うがい・<sup>かお</sup>手あらい・顔あらい

<sup>せき</sup>咳が出る場合はマスクをしようね!